

Topics

研究講演会のご案内

レーザー学会第382回

「21世紀のレーザー技術」のご案内

開催日：2008年12月15日(月) 13:00～17:20
会場：産業技術総合研究所四国センター講堂
〒761-0395
香川県高松市林町2217-14)
TEL:087-869-3511 (四国センター代表)

テーマ：「21世紀のレーザー技術」
内容：最新のレーザー技術、レーザー応用術、その他。
参加費：無料
(参加予約不要、
但し講演資料代1部1500円(当日価格、税込))

共催：(社)レーザー学会中国・四国支部
協賛：(独)産業技術総合研究所四国センター、
四国工業研究会
後援：(財)四国産業・技術振興センター
問い合わせ先：(社)レーザー学会事務局 田中 優曇華

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘2-6
TEL:06-6878-3070 FAX:06-6878-3088
E-MAIL udonge@ile.osaka-u.ac.jp

【特別講演2】では、香川大学医学部付属病院医療情報部部長 原量宏教授より、「医療情報の社会的活用への挑戦と、健康社会構築に向けた展開」について、遠隔医療のこれまで発展してきた経緯と、現在政府の進めている日本版EHRをいかに実現していくかに関して、「電子カルテ」等の実際の使用方法の紹介をはじめ、わかりやすく解説が行われました

本シンポジウムには、四国内外の企業、大学、公設研、医療関係者等の多岐にわたる業種の方が、約200名参加され、大変盛況なものとなり、今後の健康工学分野を進めていくうえで、また、考えるうえで有意義なシンポジウムであったと思われます。



ニュース

「第3回健康工学シンポジウム」開催についての報告

平成20年12月2日(火)、健康工学研究センター、四国センターの主催によりサンポートホール高松・第1小ホール(高松市)にて「産業技術総合研究所第3回健康工学シンポジウム」を開催いたしました。

今回のシンポジウムでは、「新しい健康観の下での社会的価値の創造に向けて」というテーマで、「基調講演」1件をはじめ、「特別講演」2件を行い、「第1部 健康サイエンス(健康状態の可視化)への挑戦」、「第2部 医療・健康情報の社会的活用に向けた挑戦」に分かれて、8名の講師の方に講演いただきました。

【基調講演】では、インテル(株)事業開発本部デジタルヘルス事業部長 石川真澄氏より、「グローバルな社会的価値創造への挑戦 - コンティヌア・ヘルス・アライアンスがめざすもの -」について、コンティヌアのビジョンと現状・今後の展望について、予防的な健康管理・慢性疾患管理・高齢者の自立した暮らし等の実例を交えた説明が行われました。

【特別講演1】では、名古屋大学工学部教授(兼任)産総研健康工学研究センター副センター長 馬場嘉信氏より、「体内の生体機能を計測する技術の最前線 - DNA解析から機能評価まで -」について、健康状態を可視化するための技術として必要なナノバイオ計測技術開発の最先端と健康状態可視化応用の最前線について講演が行われました。



「第3回四国食品健康フォーラム」開催についての報告

平成20年11月25日(水)に(独)科学技術振興機構JSTイノベーションサテライト高知・徳島、(財)四国産業・技術振興センターの主催により、ウェルサンピア高知(高知市)にて「第3回四国食品健康フォーラム」が開催されました。

今回のフォーラムでは、特に水産資源を中心にした(地域資源を活かした付加価値のある商品づくり!)をテーマに、【基調講演 パート1】『微生物に着目した地域素材のエビデンスに基づく新しい事業展開の提案』NPO法人 環瀬戸内自然免疫ネットワーク 理事 杉 源一郎氏、

【基調講演 パート2】『「地域資源の付加価値創造と事業化へのアプローチ」 高知大学副学長 国際・地域連携センター長 受田 浩之 氏』をはじめ、2部のリレー講演が行われました。

産総研四国センターは、共催機関として参加し、パネル展示・パンフレットの配布を行い、出席の企業や大学・公設研等との活発な情報交換や意見交換により交流が深まり、ネットワーク強化につながったと思われます。

今回のフォーラムには、約150名の方が参加され、発表者を交えた活発な意見交換が行われました。



第33回(平成20年度)中国・四国・九州地区公設試験研究機関 接合・表面改質技術担当者会議

平成20年11月19日(水)、産業技術総合研究所四国センターにおいて、「第33回(平成20年度)中国・四国・九州地区公設試験研究機関 接合・表面改質技術担当者会議」が開催されました。

参加の各公設研から、トピックスと重点課題等の進捗状況の報告、今後の研究予定の紹介があり、また、四国経済産業局からのオブザーバー出席を得て、活発な討議が行われました。



第8ラウンド本格研究ワークショップについて

平成20年11月17日(月)に、四国センターにおきまして「第8ラウンド本格研究ワークショップ」を開催しました。

今回は、『進化を続ける本格研究』をテーマに地域担当理事や研究現場から本格研究への取り組みについて話題提供をいただき、また、健康工学の産業化に向けた産総研の位置づけと産業化への問題提起がなされ、それについての活発な議論が行われました。



産総研公式HP//出版物

産総研TODAY12月号
産総研TODAY Vol.8 No.12 掲載

http://www.aist.go.jp/aist_j/aistinfo/aist_today/vol08_12/vol08_12_main.html

地球温暖化
『産総研 SAN・SO・KEN』を掲載

2008 No.1

[PDF: 3.4 MB]

[発行日: 2008年11月]



<お知らせ> メールマガジン(産総研Topics!)は産総研ホームページより申し込めます。